

日本風景街道「ながさきサンセットロード」 道の駅スタンプラリー2011開催!!

「道の駅」松浦海のふるさと館 ☎0956-72-2278

ながさきサンセットロード沿線で自然と歴史が織りなす風景を眺めながら、道の駅での休息や出会いを楽しんでいただけるよう、7月1日～9月30日の期間、長崎県内9駅中、5駅分の橋のスタンプを集めると特産品が当たるスタンプラリーを開催しています。ふるって応募ください。(スタンプシートは長崎県内の各道の駅で入手出来ます。また、下記ホームページからプリントアウトしても活用できます。)



<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~n-fukeikaidou/>

「第23回長崎県まちづくりの 絵コンクール」絵を募集しています

都市計画課 ☎095-894-3033

6月は「まちづくり月間」です。県では「第23回長崎県まちづくりの絵コンクール」を開催し、小学生の皆さんの絵を募集しています。

●テーマ

「すめたいまちってどんなまち？」

●応募資格

県内在住の小学生

●絵の大きさ

4つ切り(540mm×380mm)

●応募方法

応募票(市役所や町役場に配布しているチラシの裏面)を絵の裏面に貼り、最寄りの市役所・町役場へ届けて下さい

●応募期限

平成23年9月13日(火)必着

●その他

最優秀賞など10月下旬に発表

●新任者紹介(本年4月土木部長に着任)

DOVOC部長の村井です。よろしくお願いします。

長崎のイメージは、観光地、風光明媚、自然豊か、出島といったワードが浮かびます。でも、赴任辞令を受けて最初に頭に浮かんだのは、仕事柄「長崎大水害、雲仙普賢岳噴火災害」でした。

本県は過去に大きな災害を経験しています。県民の皆様の安全・安心な生活を確保するために、社会基盤の充実を図っていききたいと先ず考えました。

赴任して各地方機関を回りましたが、「広い」と「狭い」という感想です。「広い」は移動距離が長いこと、「狭い」は平地が少ないことです。この「広い」が、少しでも「狭い」になるよう、陸・海・空の交通ネットワークの充実の必要性も痛感したところです。

また、「狭い」ことで、階段の多さや、張り付くように建っている住宅には驚きました。全国でも独特で、まさに長崎らしい風景と感じました。

長崎らしい特色のある風景を活かし、その地域に応じたまちづくりを行っていききたいと思っています。

今年度から「長崎県総合計画」がスタートしています。基本理念の「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県」をめざし、土木部一丸となって突き進んでいきます。



土木部長 村井 禎 美

◎プロフィール

北海道出身。昭和60年建設省に入省。
東北地方建設局、和歌山県土木部、近畿地方整備局、新潟県都市局などの勤務を経て、前職は国土交通省総合水資源管理戦略室長。平成23年4月長崎県土木部長。

おたより
コーナー

- ★平戸「蘭風」に行ってきました。先日のDOVOCにあった平戸、田平、松浦の道の駅に寄り当地の土産を買って帰りました。美味しかったです。(福岡県遠賀郡 男性)
- ★先日、島原へ行ったら、以前に比べ、道の整備が進んでいることを実感しました。(福岡市 男性)
- ★「頑張れ! ルーキー」もよかったです。島原の被災地が花いっぱいになればいいですね! 応援したいです!(佐世保市 男性)

「DOVOC通信ながさき」では、読者の皆様からのご質問・ご感想をお待ちしています。本紙添付のはがきをご利用ください。

宛先◎〒850-8570 長崎県土木建設企画課 ☎095-894-3021 FAX095-894-3461 ✉s08080@pref.nagasaki.lg.jp